⑹ Contact point for the notice : Akihiro OISHI, Budget and Accounting Division, JSPS, Kojimachi Business Center Building 10F, 5―3―1 Kojimachi, Chiyoda-ku, Tokyo, 102―0083 Japan, TEL : 03―3263―5192

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和６年１月16日

国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第 11 号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　３次元網膜断層撮影装置　七式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和６年度９月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　黄斑部緑内障解析として網膜神経線維層（ＲＮＦＬ）及び神経節細胞層（ＧＣＬ）解析機能を有し、緑内障のスクリーニング、早期発見及び定量的評価に有用であること。

Ｂ　病変の撮り逃しを防ぎ、診断精度を向上させる目的で、スキャン範囲は最大12.0mm×9.0mmの広範囲を撮影することができること。

Ｃ　光学的深さ方向分解能として６μm以下であること。

Ｄ　眼底断層像のスキャン撮影速度が100,000Ａ―scan／sec以上であること。

Ｅ　ＯＣＴ方式：撮影光源はSwept Sourceであること。

Ｆ　眼底断層像撮影部位をカラー眼底画像上で特定できること。

Ｇ　眼底断層像撮影可能瞳孔径が直径2.5mm以上であること。

Ｈ　装置に内蔵している日本人正常眼データベースと比較できること。

Ｉ　無散瞳下で眼底断層像撮影及びカラー眼底撮影ができること。

Ｊ　蛍光眼底撮影ができること。

Ｋ　３次元網膜断層血管撮影ができること。また、広角ＯＣＴ撮影用アタッチメントが付けられること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和６年３月４日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　大友　將充　電話022―217―4869

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和６年１月16日から令和６年３月４日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和６年１月24日15時00分

⑵　開催場所　オンライン開催とする。（詳細は、導入説明書による。）

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Three-dimensional Optical Coherence Tomography 7 Sets

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

Ａ　It has RNFL and GCL analysis function for macular glaucoma analysis, and is useful for glaucoma screening, early detection, and quantitative evaluation.

Ｂ　The scan range is capable of imaging a wide area of up to 12.0 mm×9.0 mm in order to prevent missing lesions and improve diagnostic accuracy.

Ｃ　Optical depth resolution of 6 μm or less.

Ｄ　The scanning speed of the fundus tomogram is 100,000A―scan／sec or higher.

Ｅ　OCT method : Photography light source must be Swept Source

Ｆ　The fundus tomography area can be identified on the color fundus image.

Ｇ　The pupil diameter that allows fundus tomography to be taken is 2.5 mm or more.

Ｈ　Comparability with the Japanese normal eye database built into the device.

Ｉ　It is possible to perform fundus tomography and color fundus imaging without mydriasis.

Ｊ　Ability to perform fluorescence fundus photography.

Ｋ　Able to perform 3-dimensional retinal tomographic angiography. Attachment for wide-angle OCT imaging can be attached.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　4 March, 2024

⑹　Contact point for the notice : Masamitsu Otomo, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

○第 12 号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　24

⑵　導入計画物品及び数量　スーパークリーン施設用極低放射能環境装置　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和６年度８月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　超純空気製造装置

１）冷却活性炭を用いラドンを除去した空気を製造し、クラス１のクリーン度を達成し得る空気をスーパークリーン施設に供給すること。

２）有限要素法（ＦＥＭ）による流体シミュレーション及び熱シミュレーションを行い、その結果を本学担当者に了承を得た上でプラント必要部分の決定を行うこと。

３）地下実験施設であることを考慮した省エネルギー型であること。

４）冷却活性炭ユニットの冷媒として可燃性液体及び引火性液体は使用しないこと。

５）冷却活性炭ユニットでの閉塞が無いように前段に塵、水分及び二酸化炭素を除去する設備を有すること。

６）冷却活性炭ユニットの性能評価として、ホットラボにおける吸着試験を実施すること。

７）各所で圧力、流量、露点をモニターし、異常時に遠隔操作で停止できる機構を有すること。

Ｂ　超純水製造装置

１）既設の純水装置で精製した水を原料として超純水を製造し、スーパークリーン施設に供給出来ること。

２）毎時１立方メートル以上の超純水を製造出来ること。

３）２立方メートル以上の超純水を保持するためのバッファータンクを有し、スーパークリーン施設で超純水を使用していない際は循環運転が可能であること。

Ｃ　超純油製造装置

１）カムランド検出器に使用するバッファーオイルの純化が可能であること。

２）超純水を利用した液々抽出を原理とすること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和６年２月16日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　第11号に同じ。

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和６年１月16日から令和６年２月16日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和６年１月25日13時00分

⑵　開催場所　オンライン開催とする。（詳細は、導入説明書による。）

５　第11号に同じ。